

(別紙)

令和4年度 地方独立行政法人青森県産業技術センター農林総合研究所 研究成果発表会 開催要領

1 目的

農林総合研究所の研究成果の中から、現場ニーズが高く、波及効果の高いものを広くPRし、生産現場への普及促進を図る。

2 日時

令和5年2月14日(火) 13:00~16:40 (12:30~ 受付とポスター展示)

3 場所

青森県総合社会教育センター大研修室(青森市荒川藤戸119-7 TEL:017-739-1251)

4 内容

(1) あいさつ(13:00~13:10)

(2) 成果発表(13:10~14:20)

- ① 米粉に向く高アミロース米新品種「青系211号」の特性
水稻品種開発部 研究管理員 神田伸一郎
- ② 飼料用米品種「ゆたかまる」の高密度播種苗を用いた疎植栽培における施肥技術
作物部 研究員 及川聡子
- ③ 幼穂長を用いた小麦生育ステージの予測方法
スマート農業推進室 主任研究員 千葉祐太
- ④ デルフィニウムの無加温越冬栽培による作期拡大
花き・園芸部 総括研究管理員(部長) 加藤直幹

(3) ポスターセッション(14:20~14:45)

以下の研究成果をまとめたポスターの前で担当者が内容を説明

- ① 水稻新品種「はれわたり」の特性
- ② 水稻新品種「はれわたり」の食味
- ③ 「はれわたり」良食味・高品質栽培の要点(暫定版)
- ④ 飼料用米品種「ゆたかまる」の特性
- ⑤ 稲発酵粗飼料用品種「あおばまる」の特性
- ⑥ 米粉に向く高アミロース米新品種「青系211号」の特性
- ⑦ [青森県] 水稻高密度播種苗栽培マニュアル
- ⑧ スマート農機を体系利用した場合の水稻移植、乾田直播栽培における経済性評価
- ⑨ 水稻の初期生育及び収量安定のための稲わらすき込み技術
- ⑩ 温湯種子消毒によるもみ枯細菌病の防除効果と発芽率への影響
- ⑪ 大豆栽培における難防除雑草「ツユクサ」の防除対策
- ⑫ 機械作業性の高い堆肥利用による大豆の地力維持対策
- ⑬ 大豆吸実性カメムシ類の被害と発生状況
- ⑭ メロン炭腐病に対するキルパーの防除効果
- ⑮ インターネットで簡単に肥料計算ができる「施肥なび」

(4) ポスター展示(12:30~16:40)

5 参集範囲

農業者、農業関係団体、市町村、地域県民局地域農林水産部、県関係課等

6 出席申込

別紙「出席申込書」により、令和5年2月7日(火)までに、FAX・メールで申込み。

7 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

- (1) 開催方法の変更又は中止の可能性がある。
- (2) 発熱、咳、喉の痛みなどの症状がある方は、出席を遠慮していただく。
- (3) 出席者には、マスク着用の上、主催者が準備する検温及び手指の消毒に協力していただく。

8 問合せ先

(地独)青森県産業技術センター農林総合研究所 須藤

TEL:0172-52-4346 FAX:0172-40-4161 e-mail:kenji_suto@aomori-itc.or.jp